



# 奈良県感染症情報

令和7年 第4週(1月20日～1月26日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## インフルエンザ警報発令中!

### 今週の概要

- 小児科外来情報

### ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	インフルエンザ	13.20	(17.93)	↓	↓	↓	↓
2	感染性胃腸炎	7.35	(5.03)	↑	↗	↑	↑↑
3	新型コロナウイルス感染症	5.95	(4.55)	↗	↗	↗	↗
4	RSウイルス感染症	1.47	(0.79)	↑	↑	↑↑	↘
5	A群溶連菌咽頭炎	1.15	(1.00)	↗	↗	↗	↑↑

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑**急増、**↑**増加、**↗**やや増加、**→**横ばい、**↘**やや減少、**↓**減少

### ◆ 県内概況 ◆

第4週のインフルエンザの定点当たり報告数は13.20で、前週の17.93と比べ減少しましたが、警報レベル終息基準値の「10」を下回っていないため警報発令中です。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は7.35で、前週の5.03と比べ増加しています。ノロウイルスは、症状が治まってからしばらくの間、便から排出されます。感染を広げないように手洗いなどの予防を徹底しましょう。

RSウイルス感染症の定点当たり報告数は1.47で、前週の0.79と比べ増加しています。RSウイルスは初回感染時に、より重症化しやすいといわれています。特に生後6ヶ月以内にRSウイルスに感染した場合には、細気管支炎、肺炎など重症化するおそれがあります。一方、再感染では軽い症状のみであることが多いことから、RSウイルス感染症であるとは気付かれていない年長児や成人が存在しています。鼻汁、咳などの呼吸器症状がある場合、マスクが着用できる年齢の子どもや大人はマスクを使用するようにしましょう。

### ❖ 小児科外来情報 ❖

#### 北部地区(田中小児科医院)

インフルエンザは減少し、それに伴って全体の受診数も減少している。

B型陽性例は無かった。流行はしていないが、ヒトメタニューモウイルス、RSウイルス、溶連菌、アデノウイルスが見られる。COVID-19はやや増加している。

#### 中部地区(岡本内科こどもクリニック)

インフルエンザが減少。陽性例はA型でB型はなかった。

COVID-19例が微増傾向。呼吸器感染は続いて流行中、マイコプラズマ様の例もあり。

胸部X線陰影があり紹介例もあった。RS、hMP例も少ないが見られた。

感染性腸炎もあり、嘔吐が主でノロ様、軽症、短期。

A群溶血性連鎖球菌も見られた。

#### 南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

インフルエンザの流行は続いているが、増加の傾向はみられない。A型が中心で、B型の流行はない。COVID-19はやや増加してきている。

ウイルス性胃腸炎が増加している。アデノウイルスやノロウイルスが検出されている。

マイコプラズマ感染症は落ち着いてきた。遷延する呼吸器感染症からはヒトライノウイルス、ヒトメタニューモウイルス、他に肺炎球菌が検出されている。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

令和 7 年 第 4 週 1 月 20 日 ~ 1 月 26 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ	55 (13.20)	14 (6.79)	14 (7.43)	11 (14.82)	10 (28.30)	6 (13.50)	
新型コロナウイルス感染症	327 (5.95)	49 (3.50)	96 (6.86)	41 (3.73)	107 (10.70)	34 (5.67)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	3	
RSウイルス感染症	50 (1.47)	6 (0.67)	8 (0.89)	21 (3.00)	14 (2.33)	1 (0.33)	
咽頭結膜熱	7 (0.21)	2 (0.22)		1 (0.14)	4 (0.67)		
A群溶連菌咽頭炎	39 (1.15)	6 (0.67)	6 (0.67)	7 (1.00)	16 (2.67)	4 (1.33)	
感染性胃腸炎	250 (7.35)	42 (4.67)	52 (5.78)	70 (10.00)	63 (10.50)	23 (7.67)	
水痘	5 (0.15)		1 (0.11)	1 (0.14)	2 (0.33)	1 (0.33)	
手足口病	1 (0.03)	1 (0.11)					
伝染性紅斑	10 (0.29)	4 (0.44)	4 (0.44)		1 (0.17)	1 (0.33)	
突発性発しん	5 (0.15)			1 (0.14)	4 (0.67)		
ヘルパンギーナ							
流行性耳下腺炎	1 (0.03)				1 (0.17)		
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	6 (0.60)	5 (1.67)		1 (0.50)			
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎							
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎	2 (0.33)				2 (2.00)		
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	1 (0.17)	1 (1.00)					

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核4件(奈良市1、郡山1、中和2)
3類感染症	
4類感染症	A型肝炎1件(中和1)
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症2件(郡山2) 急性脳炎1件(中和1) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1件(奈良市1)

❖ 入院基幹定点報告状況 ❖

インフルエンザ	19	新型コロナウイルス感染症	24
---------	----	--------------	----

❖ 第4週のトピックス ❖

ヒトパピローマウイルス感染症～子宮頸がん(子宮けいがん)とHPVワクチン～(厚生労働省HP)  
<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekkaku-kansenshou28/index.html>

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段: 報告数  
 (下段): 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男	3	5	14	13	13	23	17	27	23	23	15	73	15	18	17	15	7	8	7	7	343	2099
	女		6	19	11	18	20	22	32	18	19	16	70	19	14	23	23	13	22	4	14	383	2107
新型コロナウイルス感染症	男	2	3	4	6	3	6	8	7	5	6	6	13	12	8	11	18	14	10	15	5	162	491
	女	2	1	9	4	3	4	7	8	3	2	13	10	10	13	27	17	12	13	7	7	165	521
RSウイルス感染症	男	2	2	4	9	2	1			1												21	46
	女	5	2	6	11	3	1	1														29	56
咽頭結膜熱	男			3	1						1											5	11
	女			1	1																	2	8
A群溶連菌咽頭炎	男			2	3	3	2	2		3	1	1	2									19	54
	女			1	2	4	4	4		1	1	1	2									20	52
感染性胃腸炎	男		6	15	10	20	18	10	16	3	4	17	9	10								141	336
	女		6	18	9	11	11	7	8	12	5	2	9	3	8							109	238
水痘	男												1									1	6
	女			1					2					1								4	5
手足口病	男						1															1	3
	女																					1	5
伝染性紅斑	男					2	1	1	1		1											6	14
	女				1	1					1											4	15
突発性発しん	男	1		1	1		1															4	9
	女			1																		1	9
ヘルパンギーナ	男																						1
	女																						1
流行性耳下腺炎	男						1															1	1
	女																						2
急性出血性結膜炎	男																						3
	女																						4
流行性角結膜炎	男			1			1															3	3
	女												1			1						2	9
細菌性髄膜炎	男																						2
	女																						1
無菌性髄膜炎	男																						1
	女																						1
マイコプラズマ肺炎	男				1																	1	8
	女				1																	1	8
クラミジア肺炎	男																						1
	女																						1
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男			1																		1	1
	女																						

❖ 注目疾患の動向 ❖ 全て定点当たり報告数

■ R7 ▲ R6 □ R5 〰 過去10年平均

